

高圧ガス施設等津波被害軽減対策事例シート

整理番号 18	実施項目 備蓄品の備蓄場所の高所化		
大項目 避難体制	細項目 備蓄品の確保	関連事例 17	
実施対象施設 備蓄品	実施費用 数十～数千万円程度	実施に要する期間 数週間程度	

津波被害事例等

○東日本大震災において、津波による浸水により1階に保管していた備蓄品が水没するなどの被害も発生しているため、災害時に必要なものは、あらかじめ高層階へ備蓄しておくことが重要である。

津波対策事例

備蓄品の備蓄場所の高所化

- 備蓄品の浸水対策として、備蓄場所を高所化
 - ・ 津波高さは最大2mと想定し、その3倍の6m以上（3階以上の階）を避難階（場所）に設定
 - ・ これまで1階に保管していた備蓄品を3階（地上6m）に移設した。
- 避難建屋へ備蓄
備蓄場所は、避難建屋（3階建屋）に備蓄することにより、避難時に確実に活用できるようにした。



〔留意点〕

- 管理責任者が、1回／6カ月の頻度で備蓄品のチェックを行うこと
- 保存食等の有効期限に留意すること



緊急備品 棚収納場所

品名	棚番号	数量	棚番号	数量	棚番号	数量	棚番号	数量
非常用キット	①	42枚	②	24枚	③	24枚	④	52箱
	ラランタン	50個	非常用キット	100枚	33個	袋	20袋	ハン3缶(3食入箱詰)
緊急対策心指消毒剤 1L	30袋							
	12本							
	6本							
携帯用救急箱	1箱							
品名	⑤	数量	⑥	数量	⑦	数量	⑧	数量
	ハン3缶(3食入箱詰)	78箱	五目御飯100g50袋入	6箱	ハン3缶(3食入箱詰)	9箱	ハン3缶(3食入箱詰)	50箱
	ミネラルウォーター-2L6本入箱	22箱	山菜おこわ100g50袋入	5箱	非常用キット付付付	200袋	かんたん20袋入箱	16箱
	かんたん20袋入箱	12箱	かんたん720袋入箱	1箱	ミネラルウォーター-2L6本入箱	16箱	ミネラルウォーター-2L6本入箱	12箱
品名	⑨	数量	⑩	数量	⑪	数量		
	減速BOX専用免状前	20台	ラ仕様中電灯	400個	防護罩付 AAA	20個		
	減速BOX	20台	電池(単1)	60個	防護罩付 3C	5個		
	40台		電池(単2)	100個	防護罩付 2AA	10個		
品名								
	ミネラルウォーター-2L6本入箱	21箱	電池(単3)	80個	マルチ充電器	2台		

(例) 備蓄品の保管場所リスト

緊急備品チェックシート

品名	数量	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
非常用キット	42枚											
ラランタン	50個											
緊急対策心指消毒剤 1L	30袋											
携帯用救急箱	1箱											
非常用キット付	24枚											
非常用キット付	24枚											
ハン3缶(3食入箱詰)	22箱											
ミネラルウォーター-2L6本入箱	16箱											
五目御飯100g50袋入	6箱											
山菜おこわ100g50袋入	5箱											
非常用キット付付付	200袋											
かんたん20袋入箱	12箱											
かんたん720袋入箱	1箱											
非常用キット付付付	200袋											
かんたん20袋入箱	16箱											
ハン3缶(3食入箱詰)	9箱											
ミネラルウォーター-2L6本入箱	16箱											
減速BOX専用免状前	20台											
ラ仕様中電灯	400個											
電池(単1)	60個											
電池(単2)	100個											
電池(単3)	80個											
電池(単4)	40個											
マルチ充電器	2台											

(例) 備蓄品の管理リスト

要点

○地震による直接被害や安全確保のための運行停止・規制等により交通機関が一時不通となり、多くの帰宅困難者が発生している。このため、従業員全員が3日間程度は宿泊出来る備品を備えておく必要がある。

○また、水、食糧その他の備蓄品は、避難時において確実に利用できることが肝要であるため、あらかじめ避難場所へ移設する、津波による浸水の影響を受けない場所に保管するなどの対応が必要と考えられる。